

2024年4月11日

報道関係各位

日本都市ファンド投資法人  
株式会社KJRマネジメント

## 『ならファミリー』地域のさらなる活性化をめざして 奈良市との「包括連携協定」を4月11日に締結 仲川市長ら登壇、しかまるくんも応援に

日本都市ファンド投資法人が保有する商業施設「ならファミリー」（奈良市西大寺東町2-4-1）は、地域との密接な連携と協力により、地域活性化及び市民サービスの向上を図ることを目的とした「包括連携協定」を奈良市と締結しました。「ならファミリー」にて2024年4月11日（木）に締結式を執り行い、コミュニティの創出、商品開発、市政のPR（市政情報の発信）など、今後の取り組みについて発表しました。



### ■「奈良市」×「ならファミリー」が包括連携協定を締結

2022年3月に開業50周年を迎えた「ならファミリー」では、これからの未来へ向けて、地域との繋がりを深めるべく地域連携に取り組んできました。また、奈良市では2023年、古都・奈良が持つ多くの魅力について発信する力を強化するため「Old History, New Discovery.」というスローガンを掲げ、国内外の観光客のみならず、地元の皆様にも奈良の魅力を再認識し、街への愛着をさらに高めるきっかけになってほしいという思いのもと、様々な取り組みをしてまいりました。



本協定により、これまでも実施してきた大学と協力した産官学連携プロジェクトの発展や行政からの発信など、今後さらに施設を活用した地域との関わりの場を創出することで、奈良市の地域活性化・地域貢献に取り組んでまいります。

4月11日(木)の「締結式」では、仲川げん奈良市長と株式会社KJRマネジメント執行役員都市事業本部長 荒木慶太が登壇、地域活性化に力を入れる公益社団法人奈良市観光協会マスコットキャラクター「しかまろくん」も登場。奈良市と「ならファミリー」の包括連携に関する協定について概要を説明した後、協定書に署名し、しかまろくんと共に写真撮影が行われました。

## ■包括連携協定とは

包括連携協定とは、幅広い分野において、市と事業者等が連携して地域の課題解決を図り、地域社会の発展や市民サービスの向上等に資することを目的に締結する協定のことをいいます。

奈良市においては、事業者等と市がそれぞれに持つ資源や特色を活かしながら、幅広い分野において連携する包括連携協定を締結し、事業の推進を図っています。

## ■本協定の位置づけ

「ならファミリー」では、今後本協定の締結を契機として地域の成長及び発展、並びに市民サービスのより一層の向上に資することを目的とし、様々な分野で連携・協働してまいります。

[奈良市との包括連携協定の項目]

- (1) 市政のPRに関すること。
- (2) 健康、福祉、子育てに関すること。
- (3) 教育、地域文化の振興に関すること。
- (4) 環境に関すること。
- (5) 地域経済の振興に関すること。
- (6) その他市民サービスの向上及び地域活性化に関すること。

## ■ならファミリー×奈良市 これまでの主な連携実績

	連携内容	実施時期
1	【子育て支援イベント】 子育て広場「マザーリーフ」による絵本の読み聞かせや、プレママプレパパセミナーなど、子育て支援イベントを開催。参加型イベントだけでなく、会場に地域の子育て支援情報発信ブースも設置するなど、地元奈良に住む子育てファミリーを応援するイベントを実施しました。	2023年9月
2	【フードライブプロジェクト】 まだ食べられる食品の有効活用と食品ロス削減のため、第一学院高等学校の生徒の皆さんと一緒に、フードライブ活動に定期的に取り組んでおり、次回2024年の6月で5回目を迎えます。「賞味期限までに食べ切れない」「たくさんもらったからおすわけしたい」そんな食品をならファミリーへお持ち寄りいただくことで、“SDGs 12”の食品ロス削減の取り組みを産学官連携により寄与いたします。	2023年2月～
3	【期日前投票・選挙割】 らくだ広場1Fにて奈良知事選挙・奈良県議会議員選挙の期日前投票を行い、ならファミリー専門店街 zoro の対象各店舗にて投票済証をご提示のお客様へお得な特典サービスを提供。「選挙割」を実施することで、より多くの方に投票に参加いただけるよう呼びかけを実施しました。	2023年4月
4	【奈良市『令和6年 能登半島地震義援金受付』の実施】 ならファミリーB1階 フードコート内にて、令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、奈良市による『令和6年 能登半島地震義援金受付』を実施しました。  [ならファミリーB1階 フードコート内 募金総額] 3,120,522円 [奈良市全体での募金総額] 8,002,319円	2024年1月
5	【『奈良市役所市民サービスセンター』の設置】 ならファミリーでは、お住まいの近くでも様々な行政サービスが受けられるよう、奈良市役所市民サービスセンターを設置しており、ライフスタイルが多様化する中、利便性のさらなる向上を目指しています。	常設

### [子ども育成課] 子育て支援イベント（2023年9月）

奈良市子ども育成課が運営している「子育て広場 マザーリーフ」による絵本の読み聞かせや、プレママプレパパセミナーなど、子育て支援イベントを開催。参加型イベントだけでなく、会場に地域の子育て支援情報発信ブースも設置するなど、地元奈良に住む子育てファミリーを応援するイベントを実施しました。



## ■奈良市との今後の主な取り組み（案）について

- ・ 市政の PR  
（市政関連情報の発信など）
- ・ 課題解決プロジェクトの立ち上げ  
（地産地消を推進する商品開発など）
- ・ コミュニティの創出  
（奈良県内の大学生 × 企業のコミュニティの場を提供）

### <ならファミリー概要>

所在地	奈良県奈良市西大寺東町 2-4-1		
事業者	日本都市ファンド投資法人		
運営・管理	住商アーバン開発株式会社		
延床面積	約 115,707.41 m <sup>2</sup>		
駐車台数	約 2,000 台	駐輪台数	約 1,200 台
開業日	1972 年 3 月 14 日	休業日	不定休
アクセス	近鉄奈良線大和西大寺駅から徒歩 3 分		
電話	0742-33-1202	HP アドレス	<a href="https://narafa.jp/">https://narafa.jp/</a>

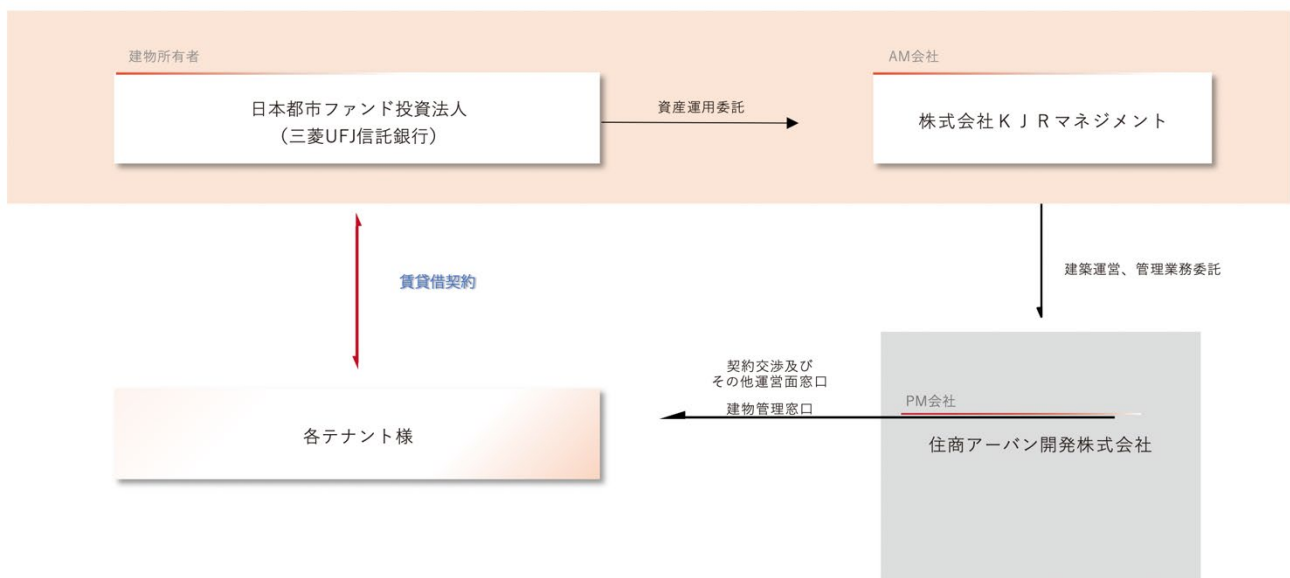
## ■ならファミリー施設写真・位置図



## ■ならファミリー事業者概要

事業者	日本都市ファンド投資法人 ( <a href="https://www.jmf-reit.com/">https://www.jmf-reit.com/</a> )
保有資産	保有資産は、ならファミリーをはじめ日本全国に 134 物件、 約 1 兆 2,206 億円 (2024 年 1 月 31 日時点)。 主要物件：GYRE、mozo ワンダーシティ、川崎ルフロン、ツイン 21 など
資産運用会社名	株式会社 K J R マネジメント ( <a href="https://www.kjrm.co.jp/">https://www.kjrm.co.jp/</a> )
概要	日本都市ファンド投資法人より資産運用業務を受託する資産運用会社として 2000 年に設立。 現在、2 つの J-REIT を運用しており、運用資産残高は J-REIT 運用会社の中で最大級。 また、私募不動産投資家向け不動産運用サービスを提供。 親会社は、世界有数の投資運用会社である KKR (KKR & Co. Inc. (同社子会社を含む))。

## <ならファミリー所有スキーム>



ならファミリー管理事務所（住商アーバン開発株式会社）担当：大脇 TEL：0742-33-1201